

水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会

# 令和8年度(前期)総会



日 時： 令和8年2月2日（月）15時～

場 所： ケーズデンキスタジアム水戸 1階多目的室

# 総 会 次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 紹 介

4 議 事

報告第1号 令和7年度事業報告について

認定第1号 令和7年度決算認定について

議案第1号 水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会会則の一部改正（案）について

議案第2号 令和8年度（前期）事業計画（案）について

議案第3号 令和8年度（前期）予算（案）について

5 そ の 他

6 閉 会

## 令和 7 年度事業報告

### 1 ホームゲーム集客支援事業

#### (1) 「市町村の日」

試合ごとに対象となる市町村の在住・在学・在勤者を優待し、事前にPR活動を行うとともに、試合当日は、当該市町村が企画したイベントを開催し、集客に努めた。

また、複数の市町村を対象とした試合日においては、イベントを合同で開催することで、市町村間の交流を深めることもできた。

#### ア 優待実績

試合日	対戦相手	対象市町村	優待実績	入場者数
2月23日(日)	山形	推進協議会の日	1,236人	7,521人
3月16日(日)	仙台	水戸市	276人	3,534人
4月12日(土)	札幌	北茨城市	263人	5,559人
4月29日(火)	今治	石岡市・筑西市・桜川市	164人	4,316人
5月11日(日)	秋田	小美玉市	150人	4,733人
5月17日(土)	熊本	茨城町	76人	2,610人
5月31日(土)	長崎	ひたちなか市	461人	3,732人
6月14日(土)	鳥栖	大子町	188人	4,238人
6月28日(土)	徳島	高萩市	141人	5,878人
7月12日(土)	富山	大洗町	312人	6,394人
8月16日(土)	磐田	東海村	404人	8,965人
8月30日(土)	山口	常陸大宮市	420人	7,427人
9月28日(日)	藤枝	常陸太田市・笠間市	822人	8,296人
10月19日(日)	千葉	日立市・那珂市	1,103人	9,897人
11月9日(日)	大宮	城里町	874人	9,565人
11月29日(土)	大分	推進協議会の日	1,827人	10,743人
合計			8,717人	

## イ ホームタウン市町村のイベント概要

### (ア) 水戸市の日 3月16日(日) 仙台戦

#### [周知活動]

- ・市ホームページ及びSNS(LINE・X)による情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信
- ・「水戸市の日」優待案内チラシの配布

#### [事前活動]

- ・3月12日(水)に、市庁舎にてPR大使によるサイン会、優待チケット及び水戸市ホームタウンホーリーくんグッズの即売会を実施
- ・サイン会参加者特典として、先着150名に「水戸市の日限定オリジナル缶バッジ」引換券を配付
- ・水戸市の日イベント「キーワードラリー」に係るPR大使の動画撮影

#### [実施内容]

- ・スタジアムを巡ってミッションをクリアするキーワードラリーの実施  
景品は偕楽園で剪定された梅の木から抽出した染料で梅染めしたミニ提灯
- ・水戸市の日限定オリジナル缶バッジの配付  
3月12日(水)のサイン会で配付した引換券持参の方限定
- ・社会福祉支援事業団体による販売会  
水戸市内で活動する福祉就労支援事業所ふうによるポップコーンの販売
- ・キッチンカーの出店  
旅するビストロによる常陸牛BLTバーガー、ちゃあしゅうバーガーの販売
- ・キックオフ前に、市議会議長及び今年から新たに水戸大使に就任した本間幸司氏による挨拶

### (イ) 北茨城市の日 4月12日(土) 札幌戦

#### [周知活動]

- ・市ホームページ及びSNS(市公式X・市観光協会X)による情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信

#### [事前活動]

- ・4月3日(木)に、市庁舎において市長表敬訪問及びPR大使サイン会の実施

#### [実施内容]

- ・キーワードラリーの実施  
PR大使動画と市に関するクイズに正解した方から抽選で6名にPR大使サイン入りグッズを配布
- ・PR大使のコラボポスターを配布
- ・市内のサッカースポーツ少年団による前座試合

## (ウ) 小美玉市の日 5月11日(日) 秋田戦

### 〔周知活動〕

- ・市ホームページ, SNS (LINE・X) 及び広報誌による情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信
- ・「小美玉市の日」告知タペストリーや横断幕を市庁舎前やJR羽鳥駅に設置

### 〔事前活動〕

- ・4月2日(水)に, PR大使による空のえき「そ・ら・ら」訪問
- ・4月18日(金)に, PR大使及び小島社長による表敬訪問
- ・市庁舎においてサイン会及びチケット即売会を実施
- ・小美玉市の日キーワードラリーに係るPR大使の動画撮影

### 〔実施内容〕

- ・キーワードラリーの実施 (先着 300 名)
  - 当選者には, PR大使のサイン入りマグカップ・トートバッグ (各 5 名)
  - 参加者には, PR大使クリアファイル配布 (先着 100 名, ランダムでサイン入り)
  - クリアファイル配布終了後は, PR大使ステッカーを配布
- ・当日限定のPR大使の写真入りオリジナルパッケージ飲むヨーグルトなどの販売
- ・地元茨城で採れた材料をふんだんに使用したバウムクーヘンなどの販売や市内の観光
- ・物産等のPR活動のためのパンフレット配布
- ・市内のサッカースポーツ少年団による前座試合
- ・キックオフ前の市長挨拶
- ・F-2の展示飛行

## (エ) 茨城町の日 5月17日(土) 熊本戦

### 〔周知活動〕

- ・市ホームページ及び広報誌による情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信

### 〔事前活動〕

- ・5月12日(月)に, 町長への表敬訪問の実施
- ・5月12日(月)に, 駒場庁舎にてサイン会の実施 (150 人来場)

### 〔実施内容〕

- ・ハーフタイム抽選会の実施
  - 抽選券の配布総数は 1,000 枚
  - 抽選券配布者に町パンフレットに併せ缶バッジまたはステッカーを配布
  - 当選本数は 15 本で, 当選発表はハーフタイムにモニター表示, 町ブースにて掲示等
  - 景品はPR大使サイン入りバッグに入れた町産メロンとひぬまるくんぬいぐるみ
- ・町内飲食店の出店
  - 大黒家によるしじみラーメン, チャーシュー入りしじみラーメン及び豚丼の販売
  - AniCafeによるトリコロールパフェ及びシフォンケーキの販売
- ・町サッカー連盟所属の中学生がボールパーソンとして参加

## (オ) ひたちなか市の日 5月31日(土) 長崎戦

### 〔周知活動〕

- ・市ホームページ, SNS (LINE) 及び広報紙による情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信

### 〔事前活動〕

- ・市庁舎において副市長表敬訪問
- ・選手トークショー
- ・当日限定販売コラボメニューの試食会
- ・サイン会の実施

### 〔実施内容〕

- ・ガラポン抽選会  
参加条件: 次の①～③のいずれかを満たしていること  
①市公式SNSを登録  
②飲食店「かるかも」で対象商品購入の先着50名  
③海浜鉄道ブースで500円以上購入の先着20名  
景品はPR大使サイン入りスパイク, 缶バッジ, ほしいも及びトレンシェ等
- ・ひたちなか海浜鉄道PRブースの出展及びグッズ販売
- ・飲食店「かるかも」協力のもと, 「那珂湊焼きそば」にひたちなか市の特産品をトッピングした限定コラボメニュー『飯田こ焼きそば』『漢と兄貴の焼きそば～ひたちなか市の特産品盛りだくさん～』の販売
- ・市内のサッカースポーツ少年団による前座試合
- ・キックオフ前に市長挨拶, 選手入場後に特産品(ほしいも)の贈呈

## (カ) 大子町の日 6月14日(土) 鳥栖戦

### 〔周知活動〕

- ・町ホームページ, SNS (LINE・X) 及び広報誌による情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信
- ・サイン会の案内チラシの配布

### 〔事前活動〕

- ・6月4日(水)に, 町庁舎にてPR大使による表敬訪問, サイン会, 優待チケット及び大子町ホームタウンホーリーくんグッズの販売会を実施
- ・サイン会参加者全員に町オリジナルPR大使クリアファイルの配布
- ・カンプロ(サンクスマッチ)とのコラボ(マスコットキャラクター来場, 先着150名にエコバッグ引換券の配布, Web会員へサイン会のPR)

### 〔実施内容〕

- ・水戸ホーリーホック公式LINEを使用した抽選会の実施
- ・大子町の日限定PR大使ステッカーの配布
- ・飲食ブースの出店(テント2張3店舗, キッチンカー3台)
- ・抽選会, 出店ブース情報のチラシの配布(2,500部)

- ・市内のサッカースポーツ少年団による前座試合（対戦相手：那珂市のサッカースポーツ少年団）
- ・キックオフ前に町長の挨拶

#### (キ) 高萩市の日 6月28日(土) 徳島戦

##### 〔周知活動〕

- ・市ホームページ及びSNS（LINE・Facebook・観光 Instagram）による情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信

##### 〔事前活動〕

- ・市庁舎にて、小島社長並びにPR大使による表敬訪問及びサイン会の実施  
※市長公務の都合により、副市長・教育長が代理で対応

##### 〔実施内容〕

- ・PRブース内にて来場者を対象にしたガチャポン抽選会を実施  
景品は高萩市特産品セット、PR大使グッズ及びオリジナルステッカー
- ・高萩市のグルメPRとして、市内飲食業者によるテントブース・キッチンカーを出店  
出店は五浦ハム（ハム焼き）、herb&healing HANA（かき氷）、CHUCKLE'S 笑家（ハンバーガー）及びサニーズクレープ高萩（クレープ）
- ・市内のサッカースポーツ少年団による前座試合
- ・キックオフセレモニー内にて高萩市長挨拶，市マスコット「はぎまる」出演

#### (ク) 大洗町の日 7月12日(土) 富山戦

##### 〔周知活動〕

- ・町ホームページ，SNS（LINE・X）及び広報誌による情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信

##### 〔事前活動〕

- ・6月16日(月)に，PR大使による町内小学校への学校訪問を実施
- ・7月1日(火)に，PR大使による表敬訪問・サイン会を実施

##### 〔実施内容〕

- ・大洗町PRブース  
PR大使缶バッジ  
LINE 抽選会  
限定アライッペ缶バッジ配布
- ・「かにと海鮮丼 かじま」によるコラボメニューの販売
- ・「大洗まいわい市場」によるクラフトビール「Beach culture brewing」の販売
- ・「お弁当の万年屋」による飲食物の販売

## (ケ) 東海村の日 8月16日(土) 磐田戦

### [周知活動]

- ・村ホームページ及びSNS (LINE・X) による情報発信
- ・出展者SNS (観光協会 Instagram・東海村発足 70 周年記念担当X) による情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信
- ・村内小中学校へのチラシ配布 (電子)

### [事前活動]

- ・8月7日(木)に、歴史と未来の交流館でPR大使によるトークショー・サイン会を開催
- ・トークショーでは東海村発足 70 周年記念担当による〇×問題「東海村発足 70 周年記念クイズ」を実施
- ・トークショー・サイン会当日、歴史と未来の交流館で行われている「なぞときミッション」に参加した方にPR大使コラボ缶バッジを配布
- ・東海村の日イベント「キーワードラリー」に係るPR大使の動画撮影

### [実施内容]

- ・キーワードラリーの実施  
景品はPR大使サイン入り実使用グッズと東海村グッズ  
4つのBOX (村田選手賞, トラビス選手賞, 齋藤選手賞, 東海村賞) を用意し, 参加者が希望する景品BOXへ応募してもらい, 抽選を行った
- ・キーワードラリー参加者に東海村の日限定オリジナル缶バッジ (限定 300 個) の配布
- ・東海村観光協会によるイモゾーフファミリーグッズの販売
- ・東海村発足 70 周年記念担当によるグッズ配布  
フォトパネルを持参し, 写真撮影してくれた方へ 70 周年オリジナルグッズを配布
- ・飲食店1店舗, キッチンカー2台の出店
- ・村長挨拶前に東海村発足 70 周年記念動画をスタジアムスクリーンで放映

## (コ) 常陸大宮市の日 8月30日(土) 山口戦

### [周知活動]

- ・市ホームページ及びSNS (X) による情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信

### [事前活動]

- ・8月20日(水)に、市庁舎にてPR大使によるサイン会及び優待チケットの販売を実施
- ・サイン会参加者特典として, 先着 200 名に「PR大使限定下敷き」を配布
- ・常陸大宮市の日イベント「キーワードラリー」に係るPR大使の動画撮影

### [実施内容]

- ・キーワードラリーの実施  
景品是水戸ホーリーホックサイン入りグッズや, 常陸大宮市特産品
- ・常陸大宮市観光パンフレット及び西塩子の回り舞台チラシを配布

- ・ P R大使限定スマホ壁紙のダウンロード
- ・ P R大使限定缶バッチや常陸大宮市メモ帳の配布
- ・ キッチンカーの出店  
COWCOW キッチンによる「瑞穂牛カットステーキ丼」、いちご BOX による「いちごミルク」及びオッティズカフェによる「常陸牛入りボロネーゼ」の販売
- ・ キックオフ前に、教育長による挨拶

**(サ) 常陸太田市の日 9月28日(日) 藤枝戦**

〔周知活動〕

- ・ 市ホームページ，SNS（Facebook・X），じょうづるさんナビ及び広報誌による情報発信
- ・ 水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信
- ・ 防災無線での周知

〔事前活動〕

- ・ ホーリーズコーチによる，市内小学生を対象としたジュニアチア教室（当日披露）
- ・ P R大使による表敬訪問及びサイン会及び優待チケット販売会

〔実施内容〕

- ・ 特設ブースでの LINE 抽選会（笠間市と合同開催）  
景品はP R大使サイン入りグッズや市特産品セット等
- ・ 市内のサッカースポーツ少年団による前座試合 ※笠間市との交流試合
- ・ 市長挨拶及び市P R動画放映（P R大使によるバンジージャンプ挑戦！）
- ・ 県立太田一高及び市内中学校サッカー部員によるボールパーソン
- ・ 市内小学生によるジュニアチアパフォーマンス
- ・ 太田一高書道部によるホーリーホックスローガン揮毫 ロッカールーム掲示

**(シ) 笠間市の日 9月28日(日) 藤枝戦**

〔周知活動〕

- ・ 市ホームページ，SNS（LINE・X・Facebook・Instagram・Threads）及び広報誌による情報発信
- ・ 水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信

〔事前活動〕

- ・ P R大使の笠間焼陶芸体験（笠間工芸の丘）
- ・ 市長表敬訪問
- ・ ミニトークショー&サイン会（地域交流センターともべ「トモア」）

〔実施内容〕

- ・ 特設ブースでの LINE 抽選会（常陸太田市と合同開催）  
景品はP R大使サイン入りグッズや市特産品セット等
- ・ 笠間市P RブースでのP R大使による作陶作品展示
- ・ 市内飲食店によるフード出店（森の石窯パン屋さん，栗乃薫）

- ・市内のサッカースポーツ少年団による前座試合 ※常陸太田市との交流試合
- ・市長による挨拶
- ・笠間高等学校美術科によるイラスト作成

#### (ス) 日立市の日 10月19日(日) 千葉戦

##### 〔周知活動〕

- ・市ホームページ, SNSによる情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ, SNSを活用した情報発信
- ・市デジタルサイネージを活用した周知
- ・JR日立駅へのタペストリー掲示による周知

##### 〔事前活動〕

- ・PR大使による小学校訪問
- ・PR大使によるシビックセンター科学館「サクリエ」訪問
- ・PR大使による市長表敬訪問
- ・ヒタチエでのPR大使サイン会の実施

##### 〔実施内容〕

- ・特設ブースでのLINE抽選会(那珂市と合同開催)  
景品はPR大使サイン入りグッズ, 市特産品セット及びかみね動物園並びにシビックセンター科学館「サクリエ」のペアチケット
- ・「かみねっちょ」「日立さくらメイツ」による市PR  
ブースでのPR及びハーフタイムにスタジアム内を周回
- ・ブースでの出店販売  
「日立市観光物産協会」による市特産品の販売  
「ひたち南ドライブイン」による揚げ物5種セット販売
- ・市内のサッカースポーツ少年団による前座試合 ※那珂市との交流試合

#### (セ) 那珂市の日 10月19日(日) 千葉戦

##### 〔周知活動〕

- ・市ホームページ及び広報誌による情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信
- ・「那珂市の日」優待案内チラシの配布

##### 〔事前活動〕

- ・PR大使による市長表敬訪問
- ・那珂市中央公民館にて, PR大使によるサイン会及び優待チケット即売会を実施
- ・サイン会参加者特典として, 先着100名に「サイン会限定オリジナル色紙」を配付

##### 〔実施内容〕

- ・特設ブースでのLINE抽選会(日立市と合同開催)  
景品はPR大使直筆サイン入りトレーニングウェアや市特産品詰め合わせ等
- ・那珂市の日限定オリジナル缶バッジの配付

- ・ブースでの出店販売
  - 「パン工房ぐるぐる」による販売会
  - 「ジェノバ」による飲食販売
- ・観光協会によるナカマロちゃんグッズの販売
  - ナカマロちゃんグッズが当たるガチャガチャの設置
- ・市内のサッカースポーツ少年団による前座試合 ※日立市との交流試合
- ・副市長による挨拶

## (ソ) 城里町の日 11月9日(日) 大宮戦

### 〔周知活動〕

- ・町ホームページ及びSNS（X）による情報発信
- ・水戸ホーリーホック公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信
- ・「城里町の日」優待案内チラシの配布
- ・町内広報無線を活用した情報発信

### 〔事前活動〕

- ・10月3日(金)に、MERCY's COFFEEにてPR大使コラボメニュー打合せを実施
- ・10月22日(水)に、町庁舎にてPR大使によるサイン会、優待チケット販売及び城里町ホームタウンホーリーくんグッズの販売会を実施
- ・サイン会参加者特典として、先着300名にオリジナルクリアファイルを配布
- ・11月3日(月)に、七会町民センターアツマーレにて城里町の日に向けた水戸ホーリーホックの選手及び監督への応援壮行会並びにPR大使によるトークショー及びサイン会等を実施

### 〔実施内容〕

- ・キーワードラリーの実施（約800名参加）
  - 参加者先着400名を対象に城里町の日限定オリジナル缶バッジを配布
  - 景品はPR大使サイン入りグッズ、町マスコットキャラクター「ホロル」グッズ、町特産品セット及びホロルの湯入場チケット
- ・町観光協会による物販及び観光パンフレットの配布を実施
- ・町内飲食業者の出展（城里町開発公社、MERCY's COFFEE）
- ・町民限定の応援バスツアーを実施
- ・町内のサッカースポーツ少年団による前座試合
- ・キックオフセレモニー前に、町のPR動画をスタジアム内オーロラビジョンに上映
- ・キックオフセレモニーにて、町長から挨拶（城里町マスコットキャラクター「ホロル」及び城里町PR部長が同時に出演）

## ウ ホームゲーム最終戦でのホームタウンブース出展

11月29日(土)開催のホームゲーム最終戦において、当日来場したサポーターにメッセージを寄せ書きしてもらい、「応援横断幕」を作成した。完成後は、試合前に写真撮影し、ハーフタイムにビジョンでお披露目をした。(参加者約1,000人)

また、文化デザイナー学院の学生ボランティアによる「フェイスペイントサービス」を行った。(参加者約250人)

その他、各市町村のゆるキャラ着ぐるみによる練り歩きや、今季実施しているキーワードラリーの18市町村版である「ホームタウンキーワードラリー」を行った。キーワードラリーは、スタジアム内の各所に設置した各市町村にちなんだクイズに回答する形式で、キーワードを完成させた方には限定缶バッジをプレゼントした。(参加者972人)



「応援横断幕」寄せ書きコーナー



「フェイスペイント」コーナー

## (2) Jクラブを活用した都市間連携事業

フジアーノ岡山がJ1に、ツエーゲン金沢がJ3に所属していたことから、今シーズンも「アラウンド・ザ・日本三名園」の活動を休止した。

## (3) アウェイサポーターおもてなしブース「ホーリータウン」

ホームゲームのアウェイゲート付近において、水戸観光コンベンション協会及び水戸市政策研究会と協働して「アウェイサポーターおもてなしブース ホーリータウン」を設置し、梅酒の飲み比べ等アウェイサポーターのおもてなし企画を実施した。(計19回)

## 2 地域交流事業

### (1) 地域交流イベントへの協力

#### 【実績】

開催日	開催市町村	イベント
3月9日(日)	大子町	奥久慈湯の里大子マラソン大会
3月29日(土)	大洗町	大洗町スポーツ少年団フェスティバル
4月6日(日)	日立市	日立さくらまつり
4月27日(日)	常陸太田市	水府スポーツ広場オープニングイベント
5月3日(土)	水戸市	水戸まちなかフェス (MITO BLUE PRIDE)
5月5日(月)	水戸市	魁スポーツフェス
6月7日(土)	水戸市	プレースポーツみと (MITO BLUE PRIDE)
	笠間市	かさまスポーツ&フードフェス
6月8日(日)	ひたちなか市	阿字ヶ浦 IBARAKI DREAM LAND
7月6日(日)	東海村	東海村発足70周年記念マルシェ
7月24日(木)	日立市	科学館夏祭り訪問
7月26日(土)	高萩市	高萩まつり
8月2日(土)	水戸市	水戸黄門まつり
8月6日(水)	ひたちなか市	ひたちなか図書館イベント
8月10日(日)	北茨城市	北茨城市民夏祭り
9月4日(木)	(茨城県庁)	茨城のスポーツを盛り上げよう! 合同PR会
9月14日(日)	水戸市	みとオータムフェスティバル (MITO BLUE PRIDE)
9月16日(火)	水戸市	GOJI KOJI BLUEMING PROJECT Tシャツチケット販売
9月21日(日)	小美玉市	いばらき県央地域スポーツフェス
9月28日(日)	東海村	スポーツフェスタ TOKAI
10月9日(木)	ひたちなか市	一日警察署長
10月13日(月)	小美玉市	小美玉市スポレクデー
	東海村	一日珈琲店店長
10月25日(土)	城里町	ホロルのたまご城里町民まつり
	水戸市	水戸黄門漫遊マラソン前夜祭
10月26日(日)	水戸市	水戸黄門漫遊マラソンランナー応援隊
	那珂市	いい那珂フェスティバル
11月3日(月)	城里町	アツマーレ選手壮行会
	桜川市	桜川市縁日祭り
11月8日(土)	大子町	八溝山周辺地域定住自立圏サッカー教室
11月16日(日)	常陸太田市	西金砂登山マラソン
11月23日(日)	水戸市	水戸市オセロデー

※「MITO BLUE PRIDE」…水戸ホーリーホック・茨城ロボッツ・水戸市の三者による連携事業。市民のスポーツへの興味、関心を高めるとともに、スポーツによるにぎわいのあるまちづくりを推進することを目的として、令和元年度から実施している。

## (2) 水戸ホーリーホックにおける教育普及事業・社会貢献事業の支援

### 【実績】

開催日	開催市町村	内容
2月6日(木)	日立市	中学校訪問(坂本中学校) 多田圭佑選手が閉校にあたっての母校訪問
2月21日(金)	日立市	キャリア教育出前講座(駒王中学校) 本間幸司CROによる出前講座
2月25日(火)	日立市	小学校訪問(油繩子小学校) 本間幸司CROによるボール贈呈&サッカー教室
2月27日(木)	水戸市	小学校訪問(大場小学校) 本間幸司CROによるボール贈呈&サッカー教室
3月2日(日)	北茨城市	スポーツ少年団指導者研修会
6月3日(火)	水戸市	水戸市一斉あいさつ運動
6月16日(月)	大洗町	小学校訪問(大洗小学校, 大洗南小学校) PR大使による小学校訪問
6月26日(木)	城里町	こども園訪問(ななかいかども園) PR大使によるこども園訪問
9月3日(水)	茨城町	渡邊新太選手ボール寄贈プロジェクト
10月11日(土)	城里町	運動会交流(ななかいかども園) PR大使によるこども園訪問
10月21日(火)	笠間市	給食交流活動(笠間小学校) PR大使による小学校訪問
11月5日(水)	日立市	小学校訪問(坂本東小学校) 多田圭佑選手による母校訪問
11月11日(火)	筑西市	小学校MFP授業(伊讃小学校) 飯田貴敬選手による母校訪問
11月21日(金)	水戸市	総合的学習の時間訪問(内原小学校)
12月18日(木)	水戸市	Jリーグ環境教育授業(三の丸小学校) ※初回デモ授業
12月19日(金)	水戸市	食育授業(梅が丘小学校) ※初回デモ授業
通年	水戸市	幼稚園, 保育所, 小・中・義務教育学校へのサッカー教室巡回

### 3 広報活動事業

#### (1) 横断幕・バナーの掲示

- ・ J R 水戸駅南口ペDESTリアンデッキに水戸ホーリーホック応援横断幕の掲示

#### (2) 各種媒体による試合情報、イベント及び選手紹介等の情報発信

- ・ 各市町村ホームページ、SNS及び広報紙等による情報発信
- ・ ホームタウンPR情報紙「水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会だより」の発行

#### (3) 各施設における広報活動

- ・ 各ホームタウン市町村公共施設にポスター及びフラッグ等の設置

#### (4) ホームタウン認知度向上事業

- ・ ホームゲーム開催時スタジアムにおける協議会構成15市町村のぼり旗の掲出
- ・ 各ホームタウン市町村庁舎等への各ホームタウンの特色を取り入れたデザインのホーリーくんパネルの設置

#### (5) その他

- ・ J 2 優勝・J 1 昇格を祝して、各市町村庁舎等に懸垂幕・横断幕の設置
- ・ 水戸芸術館タワー及び水戸市水道低区配水塔のブルーライトアップの実施



水戸駅南口ペDESTリアンデッキ横断幕 (2025年12月以降掲出)



水戸市水道低区配水塔



写真(左) 水戸市役所懸垂幕 (2025年12月以降掲出)



写真(右) 水戸芸術館タワー

#### 4 その他の支援事業

##### (1) 「おらが街PRリーグ」への協力

ドラフト会議において「ホームタウンPR大使」として各市町村に指名された選手が、担当する市町村の魅力発信を競う活動。ドラフト会議はシーズン開幕前の2月2日(日)に城里町にて開催され、その模様はYouTube配信された。シーズン終了後の12月2日(火)に表彰式を行った。(優勝：水戸市，準優勝：城里町，3位：東海村)

##### 【PR大使】

市町村	ホームタウンPR大使 ※敬称略，数字は背番号
水戸市	41 野瀬龍世(FC大阪)／77 早川ウヅライト／82 川上航立(松本山雅) →51 春名竜聖
日立市	14 杉浦文哉(八戸)／25 多田圭佑 →13 粟飯原尚平
常陸太田市	3 大崎航詩／36 板倉健太
高萩市	18 尾野優日(横河武蔵野)／23 津久井匠海(大宮)／24 山崎希一 →47 仙波大志
北茨城市	4 牛澤 健／31 松山健太(浦和) →71 フォファナ マリック
笠間市	9 安藤瑞季／44 奥田晃也
ひたちなか市	6 飯田貴敬／11 草野侑己(山口) →16 塚川孝輝
常陸大宮市	2 大森渚生／35 飯泉涼矢(秋田) →99 加藤千尋
那珂市	21 松原修平／39 山本隼大
小美玉市	15 長尾優斗／27 沖田 空／49 内田優晟(高知)
茨城町	7 渡邊新太／22 久保征一郎
大洗町	5 知念哲矢／10 前田椋介(愛媛) →40 森村俊太
城里町	17 芦部晃生(町田)／20 梅田魁人 →70 新井瑞希
東海村	8 齋藤俊輔／19 村田航一／97 鷹啄トリス
大子町	32 碓明日麻(独ノノファー)／34 西川幸之助／45 寺沼星文(東京V) →76 根本 凌

※( )内はシーズン途中移籍先，下段→はシーズン途中加入選手

【PR大使活動実績】

市町村	主な活動内容
水戸市	市内各所を自分たちで巡って紹介するnoteの連載
日立市	閉校となる母校・坂本中学校を訪問
常陸太田市	竜神大吊橋からのJ1昇格&J2優勝祈願バンジージャンプに挑戦
高萩市	花貫溪谷を紹介するnoteの掲載
北茨城市	「全国あんこうサミット」PR撮影
笠間市	笠間焼大皿作りに挑戦
ひたちなか市	ひたちなか警察署一日警察署長
常陸大宮市	地元産有機野菜の食レポPR
那珂市	「期間限定GKクリニック in 那珂」にゲスト参加
小美玉市	オミタマヨーグルト工場見学
茨城町	月間MVP受賞の賞金でサッカーボールを寄贈
大洗町	大洗小学校・大洗南小学校を訪問
城里町	ホロルの湯×常北中コラボラーメン試食会
東海村	クロマツコーヒー一日店長
大子町	鮎釣り&バレルサウナ体験



バンジージャンプ（常陸太田市）



一日警察署長（ひたちなか市）

（2）各種無料観戦サービスのPR協力

キッズパスポート（小学生以下）、TEENSSEET（中高生）及びOVER65PASS（65歳以上）等、水戸ホーリーホックが行っている各種無料観戦サービスのPRに協力した。

（3）ホームタウン自治体向けグッズ販売のPR協力

「ホームタウンホーリーくんポロシャツ」及び「ホームタウンホーリーくんオリジナルブルゾン」販売の各市町村職員への呼びかけ、注文の取りまとめ等を行った。

#### (4) JX金属Presentsサッカー教室の開催支援

水戸ホーリーホックが主催となり、各ホームタウン市町村で「サッカー教室」が開催され、会場の提供や参加者の募集などに協力した。

##### 【実績】

開催日	開催市町村	参加者数	対象	備考
7月26日(土)	城里町	48人	中学生	
9月7日(日)	日立市	61人	小学生	サッカーフェスティバル in 日立
10月4日(土)	高萩市	14人	小学生	放課後こども教室
10月11日(土)	大子町	35人	小・中学生	
10月13日(月)	那珂市	31人	幼児・小学生	親子
10月18日(土)	ひたちなか市	33人	幼児・小学生	
11月8日(土)	大洗町	39人	小学生	
11月15日(土)	茨城町	29人	幼児・小学生	親子
11月16日(日)	東海村	93人	幼児・小学生	
11月22日(土)	笠間市	34人	小学生	
11月23日(日)	水戸市	81人	幼児・小学生	
11月24日(月)	常陸大宮市	30人	幼児・小学生	
12月14日(日)	常陸太田市	一人	小学生	雨天延期(2/1予定)
1月18日(日)	北茨城市	52人	小学生	



9月7日開催(日立市)

### (5) パブリックビューイング

水戸ホーリーホックが優勝争いをしていたことから、各市町村で水戸ホーリーホックと共催でパブリックビューイングを開催した。

#### 【実績】

開催日	対戦相手	開催市町村	会場	来場者数
6月21日(土)	今治	東海村	東海村産業・情報プラザ アイヴイル	400人
10月5日(日)	愛媛	城里町	コミュニティーセンター城里	500人
11月2日(日)	甲府	水戸市	ケーズデンキスタジアム水戸	1,000人
		笠間市	笠間ショッピングセンター ホレホレシティ	50人
11月23日(日)	長崎	水戸市	水戸市役所	250人
			エクセルホール	200人
		常陸太田市	常陸太田市役所	76人
		笠間市	笠間ショッピングセンター ホレホレシティ	92人
		城里町	コミュニティーセンター城里	459人
		大子町	大子町文化福祉会館まいん	150人
11月29日(土)	大分 (ホーム戦)	水戸市	アダストリアみとアリーナ	600人
		笠間市	笠間ショッピングセンター ホレホレシティ	120人
		城里町	コミュニティーセンター城里	100人
合計				3,997人

### (6) J2優勝及びJ1昇格報告会

水戸ホーリーホックがJ2優勝・J1昇格を果たしたことから、水戸ホーリーホックと共催で「水戸ホーリーホック J2優勝及びJ1昇格報告会」を開催した。

開催日：令和7年11月30日(日)

会場：水戸市立第二中学校 校庭

内容：水戸城大手門から中学校までを選手・監督・スタッフが徒歩でパレードし、特設ステージで挨拶やシャールアップを行った。

来場者数：2,600人



## 5 会議の開催

### (1) 幹事会

開催日：令和7年1月23日(木)

会 場：水戸市役所 2階市民協働会議室

内 容：令和7年度総会提出議案について

### (2) 総会

開催日：令和7年2月4日(火)

会 場：ケーズデンキスタジアム水戸 1階多目的室

内 容：令和6年度事業報告・決算，令和7年度事業計画（案）・予算（案）  
役員の指名について

### (3) 市町村部会

#### ア 第1回

開催日：令和7年2月6日(木)

会 場：ケーズデンキスタジアム水戸 1階多目的室

内 容：令和7年度「市町村の日」に係る協議について

#### イ 第2回

開催日：令和7年5月7日(水)

会 場：アダストリアみとアリーナ 2階会議室

内 容：令和7年度実施事業について

## 令和7年度 決算認定

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

収入合計            3,157,242 円  
 支出合計            2,697,727 円  
 差引残額            459,515 円 (次年度へ繰越)

〔収入の部〕

(単位：円)

科目	本年度予算額 (A)	収入済額 (B)	比較増減 (A-B)	摘要
1 補助金	1,100,000	1,100,000	0	水戸市
2 負担金	1,400,000	1,400,000	0	@100,000 × 14 市町村
3 寄付金	1,000	0	1,000	
4 諸収入	150	1,392	△1,242	預金利息
5 繰越金	655,850	655,850	0	前年度繰越金
合計	3,157,000	3,157,242	△242	

〔支出の部〕

(単位：円)

科目	本年度予算額 (A)	支出済額 (B)	比較増減 (A-B)	摘要
1 事業費	2,809,000	2,415,072	393,928	
集客支援事業費	1,170,000	969,000	201,000	市町村の日
地域交流事業費	750,000	271,267	478,733	地域交流イベント
広報活動事業費	709,000	1,152,052	△443,052	ホーリーくんパネル, 横断幕, のぼり旗
その他の支援事業費	180,000	22,753	157,247	「おらが街PRリーグ」支援
2 事務費	335,000	282,655	52,345	
需用費	167,000	164,155	2,845	総会資料印刷代
役務費	150,000	104,760	45,240	郵送代, 振込手数料
使用料	18,000	13,740	4,260	会場使用料
3 予備費	13,000	0	13,000	
合計	3,157,000	2,697,727	459,273	

令和7年度水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会 監査報告書

令和7年度水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会決算については、関係帳簿、証拠書類に基づいて監査を実施したところ、いずれも適正に処理されていることを認めます。

令和8年1月16日

水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会

監事 堀江英夫 

監事 鬼澤英一 

## 議案第 1 号

### 水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会会則の一部改正（案）について

Jリーグが 2026/27 シーズンから 8 月開幕・翌年 5 月閉幕の秋春制に移行することに伴い、本協議会において新規事業の実施や事務の効率化を図ることを目的とし、水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会会則（平成 14 年 1 月 24 日決定）の一部を次のように改正する。

第 14 条に次の 1 項を加える。

3 会長は、特に必要があると認めるときは、臨時に負担金を徴収することができる。

第 15 条中「毎年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで」を、「毎年 7 月 1 日から翌年 6 月 30 日まで」に改める。

第 15 条ただし書きを削る。

付 則

（施行期日）

1 この会則は、令和 8 年 2 月 2 日から施行する。

（会計年度変更に係る経過措置）

2 第 8 条の規定にかかわらず、会計年度を変更した日の属する役員の任期は、令和 8 年 1 月 1 日から令和 9 年 6 月 30 日までとする。

3 第 15 条の規定にかかわらず、会計年度を変更した日の属する会計年度は、令和 8 年 1 月 1 日から令和 8 年 6 月 30 日までとする。

令和 8 年 2 月 2 日提出

水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会

会長 水戸市長 高橋 靖

## 1 臨時負担金の徴収について

### (1) 追加の理由

水戸ホーリーホックが 2025 明治安田 J 2 リーグにおいて、悲願の J 1 昇格を果たしたことから、本協議会において 2026/27 シーズンに新規事業の実施を図ることを目的とし、臨時に負担金を徴収することができるようにするものであります。

### (2) 追加の内容

- ・第 3 項に「会長は、特に必要があると認めるときは、臨時に負担金を徴収することができる。」の条文を追加

## 2 会計年度の変更について

### (1) 変更の理由

本協議会の会計年度は、J リーグの 2 月開幕・12 月閉幕のシーズンに合わせた「毎年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで」としてありますが、J リーグが 2026/27 シーズンから 8 月開幕・翌年 5 月閉幕の秋春制に移行することから、本協議会の事業実施の効率化を図ることを目的とし、本協議会の会計年度を「毎年 7 月 1 日から翌年 6 月 30 日まで」に変更するものであります。

### (2) 変更の内容

- ・現 在：「毎年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで」
- ・変更後：「毎年 7 月 1 日から翌年 6 月 30 日まで」

(注) 会計年度変更の経過期間となる令和 8 年度（前期）は、令和 8 年 1 月 1 日から令和 8 年 6 月 30 日までの 6 か月決算となります。

### 3 会則の一部改正について

#### (1) 改正の内容

改正の内容は、下記のとおりです。

現 行	改正案
<p>(経費)</p> <p>第14条 協議会の経費は、負担金、補助金、寄付金その他の収入をもって充てる。</p> <p>2 前項の負担金は水戸ホーリーホックのホームタウン市町村（水戸市を除く。）が負担するものとし、その額は、1市町村あたり100,000円とする。</p> <p>(会計年度)</p> <p>第15条 協議会の会計年度は、毎年1月1日から12月31日までとする。ただし、協議会を設立した日の属する会計年度は、協議会を設立した日から12月31日までとする。</p>	<p>(経費)</p> <p>第14条 協議会の経費は、負担金、補助金、寄付金その他の収入をもって充てる。</p> <p>2 前項の負担金は水戸ホーリーホックのホームタウン市町村（水戸市を除く。）が負担するものとし、その額は、1市町村あたり100,000円とする。</p> <p>3 会長は、特に必要があると認めるときは、臨時に負担金を徴収することができる。</p> <p>(会計年度)</p> <p>第15条 協議会の会計年度は、毎年7月1日から翌年6月30日までとする。</p> <p>付 則 (施行期日)</p> <p>1 この会則は、令和8年2月2日から施行する。</p> <p>(会計年度変更に係る経過措置)</p> <p>2 第8条の規定にかかわらず、会計年度を変更した日の属する役員の任期は、令和8年1月1日から令和9年6月30日までとする。</p> <p>3 第15条の規定にかかわらず、会計年度を変更した日の属する会計年度は、令和8年1月1日から令和8年6月30日までとする。</p>

## 議案第2号

令和8年度（前期）（令和8年1月1日～令和8年6月30日）

### 事業計画（案）

Jリーグが2026/27シーズンから8月開幕・翌年5月閉幕の秋春制に移行することに伴い、令和8年2月から6月にかけての移行期間中に「明治安田J1百年構想リーグ」（東西各10クラブがホーム&アウェイ戦を実施。水戸ホーリーホックは東地域グループに属する。昇降格はない。）が開催され、本事業計画（案）は、この移行期間の事業計画になる。

#### 1 ホームゲーム集客支援事業

##### （1）「ホームタウン推進協議会構成市町村の日」

- ・周知活動及び事前活動の実施
- ・在住又は在学者の優待の実施
- ・観光PRなど各種イベントの実施

##### （2）Jクラブを活用した都市間連携事業

- ・「茨城ダービー」関連事業の実施に向けた検討（茨城県、鹿嶋市）
- ・「ア라운드・ザ・日本三名園」事業の2026/27シーズンからの再開に向けた検討（岡山市）

##### （3）アウェイサポーターおもてなしブース「ホーリータウン」

#### 2 地域交流事業

##### （1）地域交流イベントへの協力

- ・選手を活用した地域交流イベントへの協力

##### （2）水戸ホーリーホックにおける教育普及事業・社会貢献事業の支援

- ・各市町村主催のサッカー教室の開催
- ・各市町村主催イベントへの協議会としての参加及び協力

#### 3 広報活動事業

##### （1）横断幕の掲示

- ・JR水戸駅前ペDESTリアンデッキへの横断幕の掲示

##### （2）各種媒体による試合情報、イベント及び選手紹介等の情報発信

- ・各市町村広報紙、ホームページ及びSNS等による情報発信
- ・ホームタウンPR情報紙「水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会だより」の発行

(3) 各施設における広報活動

- ・各市町村公共施設にのぼり旗及びポスター等の設置

(4) ホームタウン認知度向上事業

- ・ホームゲーム開催時スタジアムにおけるデジタルサイネージの掲出
- ・各市町村庁舎等へのホーリーくんパネルの設置
- ・「ご当地ホーリーくん」の更なる活用（PR用グッズ等）

4 その他の支援事業

(1) 選手等のホームタウンPR活動への協力

(2) 各種無料観戦サービスのPR協力

(3) 各市町村向けグッズ販売のPR協力

5 会議の開催

(1) 幹事会

開催日：令和8年1月22日（木）

会 場：水戸市役所 3階会議室304

(2) 総会

開催日：令和8年2月2日（月）

会 場：ケーズデンキスタジアム水戸 1階多目的室

(3) 市町村部会

第1回

開催日：令和8年1月20日（火）

会 場：ケーズデンキスタジアム水戸 1階多目的室

第2回（未定）

開催日： ——

会 場： ——

議案第3号

令和8年度（前期）（令和8年1月1日～令和8年6月30日）予算（案）

〔収入の部〕

（単位：円）

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘 要
1 補 助 金	400,000	1,100,000	△700,000	水戸市 令和7年度第2期分100,000 令和8年度第1期分300,000
2 負 担 金	0	1,400,000	△1,400,000	
3 寄 付 金	1,000	1,000	0	
4 諸 収 入	485	150	335	預金利息
5 繰 越 金	459,515	655,850	△196,335	前年度繰越金
合 計	861,000	3,157,000	△2,296,000	

〔支出の部〕

（単位：円）

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘 要
1 事 業 費	666,000	2,809,000	△2,143,000	
集客支援事業費	90,000	1,170,000	△1,080,000	市町村の日、都市間連携事業
地域交流事業費	90,000	750,000	△660,000	地域交流イベント
広報活動事業費	450,000	709,000	△259,000	のぼり旗
その他の支援事業費	36,000	180,000	△144,000	
2 事 務 費	180,000	335,000	△155,000	
需 用 費	115,000	167,000	△52,000	総会資料印刷代
役 務 費	51,000	150,000	△99,000	郵送代、振込手数料
使 用 料	14,000	18,000	△4,000	会場使用料
3 予 備 費	15,000	13,000	2,000	
合 計	861,000	3,157,000	△2,296,000	

## 水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会会則

(名称)

第1条 この会は、水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、茨城県、水戸ホーリーホックのホームタウン市町村及びその周辺市町村並びに産業経済団体等と連携を図りながら、水戸ホーリーホックを組織的、広域的に支援することにより、次代を担う子ども達の夢を育て、地域に根ざしたスポーツ文化を創造することを目的とする。

(事業)

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 協議会の組織拡充に関する事業
- (2) チケット販売の協力事業
- (3) 広報活動事業
- (4) 水戸ホーリーホックと地域の交流事業
- (5) 後援会及びファンクラブの組織拡充に関する事業
- (6) その他協議会の目的を達成するために必要と認める事業

(組織)

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから、会長が委嘱する委員をもって組織する。

- (1) 水戸ホーリーホックのホームタウン市町村及びその周辺市町村の役職員
- (2) 関係団体の役職員
- (3) 学識経験を有する者
- (4) その他会長が特に必要と認める者

(役員)

第5条 協議会に、次に掲げる役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 監 事 2名

2 会長には、水戸市長をもって充てる。

3 副会長及び監事には、会長が指名する者をもって充てる。

(役員の仕事)

第6条 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

3 監事は、本会の財務を監査する。

(名誉役員)

第7条 協議会に、名誉役員として名誉顧問及び顧問を置くものとし、会長が委嘱する。

(任期)

第8条 役員の任期は、2年とする。ただし、補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 役員については、再任を妨げない。
- 3 役員は、任期が満了した場合においても、後任者が就任するまでは、その職を行わなければならない。
- 4 名誉役員の任期は、前3項の規定を準用する。

(総会)

第9条 総会は、役員及び委員をもって構成する。

- 2 総会は、会長が招集し、会長は、会議の議長となる。
- 3 総会は、次に掲げる事項を審議し、決定する。
  - (1) 会則に関すること。
  - (2) 事業計画及び予算に関すること。
  - (3) 事業報告及び決算に関すること。
  - (4) その他会長が必要と認める事項に関すること。
- 4 総会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(幹事会)

第10条 幹事会は、会長が委嘱した幹事長、副幹事長及び幹事をもって構成する。

- 2 幹事会は、必要に応じて幹事長が招集し、その議長となり、次に掲げる事項を審議し、決定する。
  - (1) 総会に付議すべき事項に関すること。
  - (2) 協議会への加入に関すること。
  - (3) 事業の推進に関すること。
  - (4) その他会長が必要と認める事項に関すること。
- 3 副幹事長は、幹事長を補佐し、幹事長に事故あるとき、又は幹事長が欠けたときは、その職務を代理する。
- 4 幹事会は、第2項の規定により審議し、決定した事項のうち、会長が必要と認めた事項については、これを次の総会に報告しなければならない。
- 5 幹事長、副幹事長及び幹事の任期は、第8条第1項から第3項までの規定を準用する。
- 6 前条第4項の規定は、幹事会の会議について準用する。

(部会)

第11条 協議会は、必要に応じて、次の各号に掲げる部会を置くことができる。

- (1) 産業経済団体・マスメディア部会
  - (2) 市町村部会
- 2 部会の設置及び構成は、会長が別に定める。

(専決処分)

第12条 会長は、総会を招集するいとまがないとき、又は簡易な事項については、その議決すべき事項について、これを専決処分することができる。

- 2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会において報告し、その承認を得なければならない。

(事務局)

第13条 協議会の事務を処理するため、水戸市市民協働部スポーツ課に事務局を置く。

2 事務局について必要な事項は、会長が別に定める。

(経費)

第14条 協議会の経費は、負担金、補助金、寄付金その他の収入をもって充てる。

2 前項の負担金は、水戸ホーリーホックのホームタウン市町村（水戸市を除く。）が負担するものとし、その額は、1市町村当たり100,000円とする。

(会計年度)

第15条 協議会の会計年度は、毎年1月1日から12月31日までとする。ただし、協議会を設立した日の属する会計年度は、協議会を設立した日から12月31日までとする。

(委任)

第16条 この会則に定めるもののほか、協議会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

付 則

この会則は、平成14年1月24日から施行する。

付 則

この会則は、平成16年4月1日から施行する。

付 則

この会則は、平成24年2月27日から施行する。

付 則

この会則は、平成27年4月1日から施行する。

付 則

この会則は、平成31年2月1日から施行する。

## 水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会市町村部会要項

### (趣旨)

第1条 この要項は、水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会会則（平成14年1月24日施行）第11条第2項の規定に基づき、市町村部会（以下「部会」という。）の設置及び構成について必要な事項を定めるものとする。

### (所掌事項)

第2条 部会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- (1) 水戸ホーリーホックのホームゲームの観客数の増加に向けた事業に関すること。
- (2) 水戸ホーリーホックの周知に関すること。
- (3) 水戸ホーリーホックを活用した地域交流事業に関すること。

### (構成)

第3条 部会は、水戸ホーリーホックのホームタウン市町村担当課の職員をもって構成する。

### (部会長)

第4条 部会に、部会長を置く。

- 2 部会長は、水戸市の担当課の職員をもって充てる。
- 3 部会長は、部会の会務を総理する。

### (会議)

第5条 部会は、部会長が招集し、部会長は、会議の議長となる。

### (関係者の出席)

第6条 部会は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

### (庶務)

第7条 部会の庶務は、水戸市市民協働部スポーツ課において行う。

### (補則)

第8条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は、会長が別に定める。

### 付 則

この要項は、平成24年3月9日から施行する。

### 付 則

この要項は、平成27年4月1日から施行する。

### 付 則

この要項は、平成31年2月1日から施行する。